

7月



ばらぐみだより

～3歳児～



R5. 7. 1発行

暑さも日々増していき、本格的な夏もすぐそこまで来ているように感じます。園庭に設置した大型プールに入って遊び始めました。子どもたちから「もっと遊びたい」「楽しい」という声も聞こえるようになりました。水遊びやプールが始まってすぐの頃は、保育者が「まずはズボンを脱ぐよ」「パンツを脱いだら水着を履くよ」などと水着の着替え方の順番を繰り返し伝えたり、保育者が手伝いながら一緒に着替えを行いました。また、子どもたちに「脱いだ洋服はどこに入れるの？」などとやりとりを通しながら、考える機会を作り、自分で水着に着替えられるような対応を行っています。水遊びやプールが始まったばかりですが、少しずつ自分で着替えられるようになってきました。水遊びやプール遊びを通し、水の気持ちよさを感じながら夏ならではの遊びをしていきたいと思えます。

6月のおたよりにも載せましたが、朝の会などで保育者が話をすると話を聞かず友だちと遊び始めたり、保育者の話を遮り自分の話をする子の姿が見られていました。保育者が前に来たら話が始まることや友だちと遊んでいると周りの友だちも保育者の話が聞こえなくなることを繰り返し子どもたちに伝えたり、子どもたちと一緒にどうして静かにして聞くのかを確認しました。少しずつ周りの様子に気づき静かにする子や、遊んでいる友だちに「静かにするんだよ」など優しく教えてあげる子の姿も見られるようになってきました。子どもたち自身が自分で周りの様子に気がつけるような対応を行っていききたいと思えます。



《今月のねらい》・保育者や友だちと一緒に夏ならではの遊びをする。(プール、水遊び等)
《今月の予定》 プール・水遊び・体育指導・七夕の集い・散歩・製作など

